

## 平成28年の船舶事故発生状況（速報）

平成28年に第一管区海上保安本部管内で発生した船舶事故の発生状況を速報します。

昨年一年間の船舶事故隻数は104隻で、前年に比べて5隻減少し、過去最少記録を更新しました。

これも皆様方の安全運航への意識の高さによるものと思われまますので、本年も引続き、安全運航に心がけて頂きますようお願い致します。

船舶事故の推移



船種別で一番多いのは漁船61隻（前年比14隻増）、次がプレジャーボート29隻（前年と同）となっており、依然として小型船舶による事故が多発している状況です。

事故種類別で一番多いのは衝突の28隻（前年比6隻減）、次が転覆17隻（前年比6隻増）、運航阻害17隻（前年と同）となっており、小型船舶による転覆事故が増えている状況です。

転覆事故の原因のひとつとして、気象・海象への不注意によるものがあります。

運航前は当然として、現場においても最新の気象情報を入手し、**大丈夫だろうと臆断せずに早目の判断**で事故防止措置をとりましょう。

船舶事故による死者・行方不明者数は3人（前年比4人減）でした。

転覆に伴う海中転落や乗船中の海中転落に備え、ライフジャケットを常時着用しましょう。

また、ライフジャケットは、メンテナンスが必要な物です。使用の前後は**点検と清掃**を行いましょう。

お問い合わせは **第一管区海上保安本部交通部**

電話 0134-27-0118（内線2643,2644）

海の安全情報（スマホ） <http://www6.kaiho.mlit.go.jp/sp/index.html>



海難隻数及び海難による死者・行方不明者数（速報値）

12月	7隻、0人
平成28年累計	104隻、3人